

みんなの議会

議案の審議結果 03 一般質問 05
各委員会の新構成 04 アンケート結果 15

令和3年
6月
定例会

長崎県長与町議会



photo title : 夏雲(岡郷 長与シーサイドパークミニイベント広場)

新型コロナワクチン接種 高田踏切拡幅工事 補正予算成立

全会一致
可決

3年度一般会計補正予算（1号）

令和3年第2回定例会を6月1日から9日まで開催しました。
一般会計補正予算や条例改正など、5議案を審査しました。

一般会計予算に2億139万円を追加補正し、一般会計総額を145億2452万2千円としました。

ワクチンの集団接種

4702万8千円

主な質疑

問 今回のワクチン接種の国庫補助金はいつ頃までの費用と考えているのか。

答 町が主催する集団接種の10月分までを考えている。それ以降については改めて国から通知がある。

問 職場接種の報道があるが、町の職場接種への関与は。

答 大企業から進められているようだ。本町にはそのような企業は無いので、把握していない。関与は考えていない。

※新型コロナワクチン接種に関しては、町のホームページや送られてくる接種券で最新の情報をご確認ください。



拡幅工事予定の高田踏切

西高田線踏切拡幅事業

7千万円

主な質疑

問 高田踏切の拡幅工事発注はいつになる予定か。

答 7月中を予定している。

サテライトオフィス開設 支援事業補助金

3500万円

主な質疑

問 サテライトオフィスとは何か。

答 事業所の本社、支社とは別にオフィスを設置しテレワークで業務ができる場所である。

問 公募との事だが、設置を希望する企業の情報はあのか。

答 昨年度より2、3件の相談があった。

地域運動部活動事業委託料

102万8千円

主な質疑

問 地域運動部活動事業の委託先は。

答 NPO法人長与スポーツクラブへ委託する。

問 委託の内容は何か。

答 文部科学省から休日の部活動を地域に移行するよう示されているので、委託先で指導を行ってもらう。

全会一致
可決

介護予防などの
取組を国が評価

3年度介護保険特別会計補正予算

168万9千円

職員の出産・育児休業による代替職員の人件費などを新たに計上するものです。また、高齢者の自立支援や介護予防・重症化防止などの本町の取組が評価され、保険者機能強化推進交付金および介護保険保険者努力支援交付金（合計877万2千円）などの交付を受けました。これに伴い、当初予算で財源とする予定だった介護給付費準備基金708万3千円を減額しています。

主な質疑

問 保険者機能強化推進交付金は一般会計に移して他の福祉事業などに使えるが、何か考えているか。

答 現在検討中である。他の自治体を参考にする。

お詫びと訂正

177号2ページに掲載しておりましたが、令和3年度当初予算審査における高田南土地区画整理事業の記事に「106区画の造成」とありますが、正しくは「10街区の造成」でした。お詫びして訂正いたします。

令和3年第3回臨時会の議案および議決結果

議案番号	議 案	審議結果
第32号	長与町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認（全会一致）
第33号	長与町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認（全会一致）

令和3年第2回定例会の議案および議決結果

議案番号	議 案	審議結果
第34号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決（全会一致）
第35号	長与町手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決（全会一致）
第36号	長与町民文化ホール外壁改修工事請負契約の締結について	可決（全会一致）
第37号	令和3年度長与町一般会計補正予算（第1号）	可決（全会一致）
第38号	令和3年度長与町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決（全会一致）

本会議の様子（YouTube動画）



▲6/1（火）開会初日
議案上程他



▲6/3（木）3日目
議案付託・質疑他



▲6/9（水）最終日
委員長報告・採決

長与町議会ウェブサイトが新しくなりました



QRコードはこちら

長与町のウェブサイトのリニューアルに伴い、4月から長与町議会のサイトも一新。スッキリしたレイアウトでこれまでよりも各項目が見つけやすく、スマホからも読みやすくなりました。議事録や議会だよりもご覧になれますのでどうぞご利用ください。

<https://webtown.nagayo.jp/gikai/default.html>

委員会構成が変わりました

長与町議会では、議案の詳しい審査などを行う「総務厚生常任委員会」と「産業文教常任委員会」のほか、議会だよりなどの広報活動や議会報告会などの広聴活動を行う「議会広報広聴常任委員会」、議会運営について協議する「議会運営委員会」を組織しています。

各委員会の任期は2年間となっています。

総務厚生常任委員会

総務厚生常任委員会は、総務部・企画財政部・住民福祉部・健康保険部を所管する委員会です。

予算および決算など将来を見据えた視線で審査・調査を行い、議決機関、監視機関としての役割を果たすとともに各課題に取り組んでいきます。



西岡 克之 堤 理志 安藤 克彦 内村 博法
岩永 政則 金子 恵 松林 敏 安部 都
(委員長) (副委員長)

産業文教常任委員会

産業文教常任委員会は、産業振興、都市計画などまちづくりの事業、上下水道事業や町の教育・文化事業を審査・調査する委員会です。また、所管する部局の一般会計の審査も行います。

活発な議論を交わし、住み続けたいまちづくりのために全力を尽くします。



竹中 悟 西田 健 吉岡 清彦 浦川 圭一
中村 美穂 河野 龍二 八木 亮三
(委員長) (副委員長)

議会広報広聴常任委員会

委員長

八木 亮三

副委員長

安部 都

委員

松林 敏

西田 健

中村 美穂

内村 博法

安藤 克彦

竹中 悟

議会運営委員会

委員長

岩永 政則

副委員長

浦川 圭一

委員

金子 恵

堤 理志

河野 龍二

吉岡 清彦

9人が問う

一般質問

質問は、行財政全般にわたって議員主導の政策論議をするもので、議員も執行側も十分な準備を必要とすることから、事前通告制です。制限時間60分の範囲内で、一問一答制をとっています。

一般質問の記事

質問した議員が実際のやりとりの範囲内で執筆したものです。原稿は、原則として1000文字以内に要約したもので、原文を尊重して掲載しています。

会議録の閲覧

会議録は、長与町図書館、長与北部地区多目的研修集会施設、高田地区公民館、上長与地区公民館、長与町議会ホームページで閲覧できます。

会議の継・配信

本会議の模様を、ユーチューブでライブ配信・録画配信しています。ご自宅のパソコンやタブレットなどからもご覧になれます。

掲載ページ [一般質問の動画にリンクしたQRコードを掲載しております。ぜひご覧ください。](#)

6	浦川圭一議員	① 土砂災害特別警戒区域の安全性の確保について ② 正確な行政情報の発信について
7	金子恵議員	① 史跡、文化財など歴史的財産の活用について ② 持続可能な社会を構築するための対策について ③ 防犯灯、街路灯などの維持管理について
8	吉岡清彦議員	① 観光に活かす 長与三彩焼窯元跡地について ② 行政に遊び心を導入することについて
9	八木亮三議員	① ひとり親家庭への養育費受取支援およびその他支援について ② 時代に合った校則改定および改定への生徒の参画について
10	西田健議員	① 高齢者福祉の充実について ② 学校教育及び子育て支援の充実について
11	堤理志議員	① 新図書館の課題について ② コロナ禍における義務教育の経済的負担の軽減について
12	西岡克之議員	① 水道事業広域化について ② 本町の自治会について
13	内村博法議員	① 災害時の避難体制等について ② 令和3年度施政方針について
14	河野龍二議員	① 新型コロナウイルス対策について ② 交通対策について



受益者負担金の見直しは

回答 今後見直しを検討する



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



急傾斜地崩壊対策事業により保護された山の斜面
(西高田地区)

■議員 土砂災害特別警戒区域の対象世帯数、人口は把握しているか。

■町長 正確な世帯数や人口を把握することは困難である。

■議員 土砂災害特別警戒区域630力所の内、急傾斜地崩壊対策事業の採択基準に合致する箇所は何力所あるか。

■町長 基準に合致する箇所数は把握していない。

■議員 町国土強靱化地域計画の中に、自然の猛威から

町民の命を守り、被害を最小限に抑えるために、急傾斜地崩壊対策などのハード対策と、避難訓練や防災教育などのソフト対策を適切に組み合わせ計画的に推進していく必要がある、と記されている。

計画的に取り組んでいくためには、町内全域の箇所数や事業費を把握する必要があるのではないかと。そういうことが計画的に対応するという事ではないのか。

■土木管理課長 急傾斜地崩壊対策事業は、受益者の要

請により取り組んでいく事業であり、計画的に取り組んでいく事業とは考えていない。

■議員 町の計画で、計画的に推進していく必要がある、と示してあるものを、所

管の課長が計画的に取り組む事業ではない、と言われれば何とも言いようがないが、何らかの対策はしているか。

■課長 ここ数年、事業は取り組んでいない。

■議員 受益者負担金の負担割合はどうか。

■町長 町施工時で10%、県施工時で5%である。

■議員 現在、県事業により時津町で事業費2億円の事業に取り組んでいる。時津町の受益者負担割合は1%と聞いている。比較すると、時津町の受益者が200万円の負担となるのに対して、本町の受益者は1千万円の負担に同意しなければ2億円の事業を要請できない。この乖離は承知しているか。

■課長 差がある事は認識している。

■議員 近隣自治体と同程度となるよう見直す考えはないか。

■町長 今後見直しを検討する。

問 正確な行政情報の発信を

答 正確で即時性のある発信に努める

■議員 ホームページで公表されている入札情報の中で、記載が正確なのかと疑問を持つようなものが何件か示されている。正確な行政情報の発信に努めるべきではないか。

■町長 今後は分かりやすく、正確で即時性のある情報発信に努めていく。

■議員 契約の完了を、発注者、ホームページ検索者双方が確認できるよう、契約内容一覧表の中に完成確認日を記載できないか。

■町長 分かりやすい公表の観点から記載するよう研究する。



かねこ 恵 議員

どう考える 長与三彩窯跡保存活用



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 最善の保存 管理方法を検討する



雄城家の墓（西高田）
案内板がないためなかなかたどりつきません

説明板 案内板

- 議員 長与三彩窯跡の発掘調査後の保存、活用をどう考えているのか。
- 教育長 重要な遺構や遺物が発見された場合は町指定文化財にする。また、専門的な意見を聞きながら最善の保存および管理方法を検討する。
- 議員 発掘の目的は何か。
- 生涯学習課長 幻の焼き物である長与三彩の解明だと考えている。
- 議員 何も出土しなかった場合、活用はどうするのか。
- 課長 埋蔵文化財包蔵地として保存管理が必要。皿山跡も併せ保存研究していく。

- 議員 その他、多くの歴史的財産があるが何力所あり、うち説明板、案内板がある場所はどのくらいか。
- 課長 36カ所あり、そのうち説明板が5カ所、案内板は2カ所ある。
- 議員 案内板などが必要と思うが、何年で設置できるのか。
- 課長 何年とは答えられないが、文化財への理解、郷土愛の育成のためにも努力する。
- 議員 大村市の史跡説明板にQRコードを利用し、その場で学習ができる取組を行っている。学校・生涯学習に繋がると思うがどうか。
- 課長 研究していく。

遊び心にギア

- 議員 歴史を知ることが地域への誇りを養い、郷土愛を育むことに繋がる。これらを活用し観光・健康づくりの機会にすることは最高の遊び心でもある。その遊び心にそろそろギアを入れてはどうか。

- 町長 そのように考えている。長与三彩の発掘が行われることで、今後銘板など整備されていくと思う。

問 設置せよ 電気自動車充電設備

答 補助金を視野に 民間の動きに注視

- 議員 低炭素社会の実現に向け、電気自動車へのシフトが注目されているが、充電インフラが整備されないと頭打ちになる。動く蓄電池としても役立つことから将来を見越し計画的に推進していくべきと思うがどうか。
- 政策企画課長 車体価格が高いなどの問題もあるが、補助金活用も視野に民間の動きを注視しながら研究していく。

早急に進めよ

- 議員 県では本町を含め3町が未設置である。国の政策であることから補助金も考えられる。早急に進めるべきではないか。



街路灯根元の腐食した穴

- 企画財政部長 環境問題、住民サービス、災害対策、観光交流人口などを踏まえて研究していく。
- 問 電柱など目視確認の実施は
- 答 球替え時に確認している
- 議員 鉄柱が倒れ、小学生が亡くなるという事故が発生したことから電柱を見回ったところ、根本付近に大きく穴が開いたものが見られた。危険であるが目視などの安全性の確認は実施しているのか。
- 土木管理課長 特別な調査は行っていない。球替え時に確認している。



観光に活かせ長与三彩窯跡



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 町の魅力を全国にPRできる契機

■議員 長与三彩窯跡の発掘調査に向けて作業中であるが、その状況はどうか。また、今後のこの跡地における将来像を問うとともに、次のように提案・提言する。1期目に跡地の復元と整備をする。2期目にこの一帯を観光地として整備し、本町の発展に寄与する。3期目に周辺一帯の道路や駐車場などを整備していく。

■教育長 まず、1期目として今年度から3力年で長与三彩関連遺構の発掘調査を計画している。発掘調査の結果にもよるが、重要な遺構や遺



観光などの資源となるか
長与三彩窯跡
(写真は波佐見町の智恵治窯跡)

物が発見された場合は、専門的な意見を聞きながら、保存や管理方法および跡地の復元を含めた整備と利活用について検討したい。2期目として、重要な遺構や遺物が発見された場合は、長与三彩の素晴らしさや本町の文化遺産などについて町内外に発信することにより、魅力を全国にPRできる良い契機であると捉えている。しかし、文化財は観光地や生涯学習の場として寄与する反面、遺跡の盗掘や破壊につながるリスクも同時に存在し、その保存・管理は行政

の重要な役割である。提案の観光地としての整備については、文化財の利活用を含めた専門的な意見や財政面も考慮し、慎重に判断したい。3期目としての、周辺一帯の道路や駐車場については、2点目のとおり発掘調査用地一帯を観光地として整備するのであれば、同時に、周辺一帯の道路や駐車場の整備についても、十分に検討すべき課題の一つであると認識している。

整備計画書作成は

■議員 観光や産業による本町の発展のために、整備計画書を作成する考えはあるか。

■生涯学習課長 町長部局と相談しながら作成をする。

■総務部長 一体となって取り組んでいく。

問 遊び心をもった行政運営を目指せ

答 大学連携事業
町広報モニター実施

■議員 行政運営にも遊び

心が大事と思うが、2点提案する。(1)今年の流行語大賞、(2)今年の漢字一文字大賞を町民より募集する。これにより、町民の関心が高まるとともに行政全般に関心を持つてもらえると思うがどうか。

■町長 昨年度より、町をもっと元気な町にしたいという思いを込めて、遊び心のあまるまちづくりをキーワードに加えている。今年度より大学連携事業として、県立大学シーボルト校の学生と町広報モニター連携事業を実施している。若い世代への効果的な情報発信とともに、提言の流行語大賞、漢字一文字大賞など幅広く研究していきたい。



「流行語大賞」などの創設で
町政の活性化を！



養育費を受け取るための支援を



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 法的知識が必要で町では難しい



子どもの貧困をなくすために
町はあらゆる支援を

■議員 ひとり親家庭の約半数が貧困にある中、離婚後に養育費を受け取るべき監護親の56%が一度も受け取っていないという調査結果があり、本町にも7〜800人いると考えられる。養育費不払いへの対策は何か行っているか。

■町長 必要な人には母子・父子自立支援員がいる西彼福祉事務所や無料法律相談を行っている県ひとり親家庭等自立支援センターを案内している。

■議員 養育費受取をより確実にする公正証書の作成費用や養育費保証会社との契約

の際の保証料の補助はできないか。

■町長 法律の専門知識が必要であることや業務量を考えれば本町が実施するのは困難であるが、今後研究していく。

■議員 保育所等への入所申請の際、求職中の親よりもすでに働いている親の方が子どもの入所が優先されるようだが、これでは求職活動もままならない。平等に扱えないか。

■町長 優先度は、児童福祉法にのっとり、保育を必要とする事由や家庭状況を考慮して決定している。

問 生徒の意見を反映した校則改定を

答 意見を聴取し見直しに入っている

■議員 県教育委員会は3月、肌着の色の指定など人権問題になりかねない校則を生徒や保護者の意見を反映し再検討・改定するようにと県内公立高校・中学校に通知した。本町でも見直しは行われたか。

■教育長 これまでも生徒会を交えて毎年見直しを行ってきており、通知を受けて改めて生徒やPTAの意見を聴取し内容の見直しを行っている。

■議員 教育の専門家だけの判断によらない、教育行政への地域住民の意向の反映が教育委員会の意義だが、今回の通知について定例教育委員会でも委員にも意見を求めたか。

■教育次長 各学校が対応する内容なので、委員には意見は求めている。

■議員 本町にも肌着の色を白と指定している中学校があるが、この色指定に合理性・必然性があると考えているか。

■教育長 心得として望ましい姿を示しているが強制ではなく、確認も行っていない。

■議員 来年度、長与第二中は制服選択制を導入予定だが、人権への配慮や防寒が目的であるのだから、他2校も同様に導入すべきではないか。

■教育長すでに検討に入っており、時期は未定だが導入されるものと考えている。

■議員 生徒の通学・学習の意欲を上げるには下着の色指定などより制服を新たなものにする方がよほど効果的だと思うが、選択制導入の際にはデザインも新しくなるのか。

■教育委員会理事 長与中については、現行のものと新しいものの選択制を考えていると聞いている。



高齢者の地域活動支援は十分か



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 さまざまな支援を行っている



健康と生きがいの支援を

■議員 高齢者で構成されている各種団体へはどのような支援を行っているか。

■町長 さまざまな支援を行っている。地域住民グループいきいきサロン活動団体へは助成金の交付や、要望に応じ出前健康講座の専門講師を派遣し、健康教育を実施している。また、高齢者の生きがいと健康づくりなどを目的に自発的な活動を行っている老人クラブや各種ボランティア活動団体に対しても、助成を行っている。

■議員 アンケート調査で、高齢者が健康づくりや趣味など地域活動へ参加したいとの

回答は50%を超えている。そこで高齢者への情報提供を目的に各種団体の活動内容や場所などをまとめたリストを作成し配布できないか。

■介護保険課長 所管課と調整検討する。

問 不登校児童生徒への対応は

答 学校と家庭が連携し対応している

■議員 大村市で不登校の児童生徒の支援を目的に、居場所づくりの施設を開設したが、本町でも取り組む考えはないか。

■教育長 本町では適応指導教室で専任の指導員が不登校や不登校傾向の解消に向けた準備や指導を行っており、現行の取組を継続していく。不登校の要因は児童生徒によってさまざまであり、学校と家庭が連携しながら個別の支援や働き掛けを行っている。さらに文科省通知に基づいて、社会的に自立を目指すように、保護者と教育委員



きめ細やかな支援を

会との事前相談により、放課後デイサービスやフリースクールに通所する場合に出席扱いとすることで、学業の遅れや進路選択上の不利益を被ることがないようにしている。

母子世帯への支援

■議員 乳幼児を育てるシングルマザーの9人に1人がうつ病など心の不調を抱えており、相談したいが誰にも相

談できないなど社会的に孤立しやすいことから、行政側の積極的な支援が必要と新聞では指摘されている。本町の取組状況はどうか。

■こども政策課長 シングルマザーへは定期的にフォローを実施している。出産後もすぐに訪問し、場合によっては家事養育支援を行っている。シングルマザーが孤立することがないように関係機関と協力し取り組んでいる。



高齢者や障害者配慮の新図書館を

回答 計画の中で検討する



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



高台図書館、車椅子利用者や高齢者の来館手段を失念していないか

■ **議員** 本町の図書館は老朽化が進み、新図書館の建設は誰もが切望していると思う。しかし、ビュートラス北陽台の敷地内に建設することは歓迎する意見がある一方、高台であるため、高齢者、障害者の観点から反対意見もある。これまでも、議会で他の公共施設との複合化、長与サイズで検討、住民の声を聞く

など、答弁があったが、町としての検討課題、補充すべき課題はどのようなものがあると考えているか。

■ **教育長** 具体的には建設スケジュール、人口の推移、施設規模、複合施設や整備手法の検討、投入すべき資源や電子図書館、町民参加型のグループワークなども取り入れ、図書館の在り方を研究す

■ **議員** コロナ禍による自営業者の廃業や、勤労者の給与・ボーナスの減少などの報道を見ると、新入学世帯における学用品、制服・体操服、通学カバンなどを融通しあい負担を軽減する取組が必要ではないか。

■ **教育長** 制服や学用品の融通は、保護者間でやりとりがされている。

■ **議員** 修学旅行費を捻出

問 修学旅行費や制服代軽減制度を

答 経済的負担の軽減を研究

る。令和8年度の更新を想定したスケジュールで計画を進めている。

■ **議員** 公立図書館の任務と目標（日本図書館協会）には、高齢者や障害者の図書館を利用する権利を保障するよう記載されている。これらを参考にし、十分検討すべきではないか。

■ **生涯学習課長** 検討していきたい。

できない世帯が出てくるのではないかと危惧している。子どもたちが辛い思いをすることを避けるため、修学旅行費の減免や貸付制度が検討できないか。

■ **教育長** 修学旅行費は、就学援助該当者には支援をしている。旅程も少ない負担で済むよう工夫をしている。

■ **議員** 卒業アルバム代などの減免、貸付など、本町で独自策を講じる必要があるのではないか。

■ **教育長** 卒業アルバムは高価にならないよう配慮している。新型コロナの影響で家計が急変した場合などは、就学援助制度の申請を随時受け付け、認定は柔軟に対応していく。経済的負担の軽減は研究を進めていきたい。



水道事業の広域化で水道料金は



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 町民の負担は軽減されると考える

■議員 水道事業の広域化が考えられているようだが、水の使用量は2000年をピークに減り続けている。そのような状態で本町の水道事業は大丈夫か。

■町長 第一浄水場の更新に伴い、時津町(※1)、長崎市との広域化を見据え、施設の共同整備について昨年度から自治体間で検討を進めている。

■議員 現在、本町の水道料金は他の自治体と比較して一番安い。広域化に加入した場合、値上げもあり得るのか。

■町長 現在と変わらず、経営状況を見極めながら、本町で料金を決定する。今回取り組んでいる施設の共同整備や広域化については、国からの地方財政措置が拡充されていることから、町単独による整備と比較するとコスト削減が図れる状況にある。単独で事業を続けるよりも町民の負担は軽減されるものと考え

■議員 設備の共同使用についてはどのように考えるか。

■町長 費用、資産管理については各水道事業者で使用する配水量により案分するが、詳細については今後協議していく。

■議員 遊休施設については今後どのように考えるか。

■町長 第一浄水場の更新に伴い、新浄水場の共同整備または、近くの土地の単独整備を行うことで、現在稼働している第一浄水場は廃止する予定である。今のところ廃止後の検討は行っていない。今後の事業計画の進捗により有効活用できるようにする。

■議員 PFI(※2)などの活用はどのように考えるか。

■町長 民間活力導入については、効果が期待できると判断している。

道ノ尾グラウンド

■議員 道ノ尾グラウンドについては長崎市から無償で



無くなるの？道ノ尾グラウンド

問 自治会加入率は
大丈夫か

答 対策強化をする

貸与されてきたが、今回の広域化に伴う処理施設の建設のために貸与できなくなると聞いている。地元にも町にも、なくてはならない大事な場所である。今後の予定はどうか。

■町長 当該地は、無償貸与の経緯がある。地域住民の健康増進や交流の場として、また地域行事の拠点として必要とされてきた。代替地については長崎市、地域住民と協議しながら取り組む。

■議員 近年、自治会の加入率が低下している。改善策として、加入することで住民にメリットを与えることや、役場担当課の事務の見直しが必要と感じるがどうか。

■町長 自治会の活動や必要性を町民に発信することにより、自治会に対する理解醸成を図るなどして、今後とも加入促進に努める。



加入して楽しい自治会

※1 後日、時津町より共同整備に参画しない意向が示され、現在は本町と長崎市の1市1町での共同整備に向けた検討を行っています。

※2 公共施設等の設計、建設、維持管理および運営に、民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うこと。



避難指示一本化の受け入れ体制は

回答 避難所の拡充などに努めている



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



指定避難所の本町庁舎の水道蛇口（写真）については、自動水栓に交換する予定

■議員 災害時の逃げ遅れによる被災を防ぐため、市町村長が発令する避難勧告を廃止し、避難指示に一本化することを盛り込んだ改正災害対策基本法などが4月に成立した。避難指示への一本化により、多数の住民が避難所などに避難することが予想される。現状の避難所の受け入れ体制などを見直すべきではないかと思うがどうか。

■町長 現在、町地域防災

計画の中で、公共施設27カ所を指定避難所としている。施設の選定については、災害対策基本法に基づき、避難、被災者の受け入れや生活関連物資の配布が可能であること、想定される災害の影響が小さいことなど、避難所としての設置基準を満たす施設を指定している。また、地域公民館や自主防災センターについては、避難所の設置基準を総合的に判断し、現時点では指定

していない。自治会長の判断で自主的に開設をし、避難場所を確保しているところである。このほか、1市2町の広域連携中枢都市圏の枠組みの中でも、相互に住民の避難を受け入れる取り決めがなされており、また、昨年7月には、町内の寺院を避難所として開放する内容の協定を締結している。避難所の受け入れ体制については、拡充に努めているが、今回の法改正を踏まえ、引き続き研究していく。町民に正確な避難情報を理解してもらうことが重要であり、理解を促すための周知、情報発信にも努めていく。

■議員 避難所の感染予防対策として、手洗い場の水道蛇口を自動水栓に交換し非接触化や節水を図る考えはないのか。

■町長 避難所に指定している公共施設27カ所の手洗いのうち、4カ所が自動水栓、4カ所が一部自動水栓、残り19カ所が未自動水栓である。指定避難所のうち、本町庁舎

の水道蛇口は、本定例会において自動水栓に係る予算を計上している。その他の避難所については、自動水栓への切り替えを検討していく。

問 学校の洋式トイレやLED進捗は

答 洋式トイレ57%
LED 35%

■議員 学校のトイレの洋式化や、普通教室の照明をLEDへ交換し、機能性と快適性の向上を図るとしているが、現状の進捗状況はどのようになっているか。

■教育長 学校のトイレの洋式化については、第10次総合計画での令和7年度目標値の洋式化率70%を見据え、順次工事を行っている。令和3年度末の予定進捗率は57.8%である。次に、普通教室のLED化については、令和2年度から取り組み、令和3年5月末現在で、LED化率は35%となっている。



紙面アンケートへの多数のご回答ありがとうございました！



前号で募集いたしました読者アンケートには、5月末までに90通のご回答がありました。ご協力くださいました町民の皆様は心よりお礼申し上げます。

「読みやすい」「読みにくい」「表紙の写真が好き」「表紙が嫌い」等々、多様なご意見をいただきました。全議員で共有の上、編集を担当する広報広聴常任委員会でご回答をもとに話し合い、一部を今号から取り入れています。

Q. 長与町議会だよりで関心のある項目は何ですか？（複数回答可）

- ・議案の内容 : 69%
- ・一般質問 : 58%
- ・議案の賛否表 : 29%
- ・表紙写真 : 18%
- ・その他 : 6%

Q. 長与町議会だよりの全体的な印象はどうですか？

- ・見 や す い : 26%
- ・まあまあ見やすい : 41%
- ・普通 : 27%
- ・やや見にくい : 3%
- ・非常に見にくい : 2%

紙面に反映したご意見

検討結果

「みんなのギカイ」は幼稚な印象がある。せめて漢字で。（同様3通）

タイトルを「みんなの議会」に変更

「議案および賛否」の表の文字が小さくて見にくい。（同様2通）

字を大きくした新レイアウトへ

その他のご意見の一部（要約）

- ・写真やカラーが使われていて読みやすい。用語の説明や地図がついていて助かる。
- ・横書きの方が見やすいと思う。「広報ながよ」と揃えて横書き・左開きにしてみようか。
- ・一般質問の意図など、議員が考えていることを知りたい。

スペースや構成の都合で取り入れることが難しいご意見や比較検討の結果、現状のままがよいと思われるご提案もございましたが、全てに目を通し、よりよい紙面作りのために今後も研究してまいります。

表紙写真は長崎県立大学シーボルト校の写真サークル「Sun-Films ぱしゃ。」さんが担当します



前号までの2年間は『水晶玉を通して長与町の魅力を再発見する』というテーマで、県内の女性写真家の方に素敵な連作を撮っていただきました。

今号から2年間8冊は県立大学シーボルト校の写真サークル「Sun-Films ぱしゃ。」の皆さんにご協力をお願いし、多様でみずみずしい若い感性で長与の新しい一面を表現していただくことになりました。毎号異なる雰囲気になると思いますので、それも楽しみにしていただければ幸いです。

次の定例会は **9月7日(火)** 開会の予定です。

長与町議会 (定数16)

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議会の傍聴の自粛をお願いしております。本会議をユーチューブにて配信しておりますのでご覧ください。



後列： 吉岡清彦 竹中 悟 西岡克之(副議長) 山口憲一郎(議長)
 中列：中村美穂 安部 都 内村博法 安藤克彦 金子 恵 岩永政則 堤 理志 河野龍二
 前列：八木亮三 松林 敏 西田 健 浦川圭一

議長交際費

(令和3年4月1日～6月30日)

香典・生花スタンド等	15,350円(1件)
その他	0円(0件)
支出合計	15,350円(1件)



撮影者：山口大輝さん (Sun-Films ぱしゃ。)

タイトル：夏雲

気温が上昇して夏らしくなってきました。
 長与町民体育館付近では、海の音を聞き、
 夏雲を眺めることで、季節を感じることがで
 きます。

表
紙
の
写
真

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。7月23日から東京オリンピック、また8月24日からパラリンピックが開催予定です。今年は、例年と違った緊張感でのオリパラ開催ですが、選手には鍛え抜いた精神力と技で存分に悔いのない成果を発揮して頂きたいと願います。特に長崎出身の選手の皆様に心からエールを送りたいと思います。町民の皆様には、快眠快食を心掛け、暑さ厳しき折、くれぐれも健康に留意されコロナの夏を乗り切って頂きたいと願います。(安部都)

議会広報広聴 常任委員会

委員長	八木 亮三
副委員長	安部 都
委員	松林 敏
	西田 健
	中村 美穂
	内村 博法
	安藤 克彦
	竹中 悟